

平成 29 年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

1 集落協定の概要

都道県名：愛媛県

市町村名：松山市

島名：二神島

協定締結集落名：二神集落

基本交付額：3,493千円

協定参加世帯数：25世帯(44人)

(うち漁業世帯数25世帯(44人))

2 協定締結の経緯

二神集落は、漁業者の減少や高齢化が進行している。また、漁獲量の減少や魚価の低迷等により、漁業経営は、厳しい状況におかれている。

こうしたことから、沿岸漁業資源の維持・増大、漁場環境の保全、漁業集落の活性化、所得の向上を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・アワビの種苗を中間育成・放流し、資源の保護育成を図った。(4,000個)
- ・サザエの放流を実施し資源の保護育成を図った。(5,000個)
- ・ヒジキやワカメの種付けを行い増殖を図り、漁場の改善を行った。
- ・密漁や違反操業又は違反漁具の使用等から地先資源の保護及び漁具の保全を図るため、漁場監視を行った。(年間14回)

②漁業の再生に関する実践的な取組状況

- ・定置網を設置し、漁法の協議を行った。
- ・所得の向上と集落の活性化を図るため、水産物の簡易加工に共同で取り組みイベントで販売を行った。

4 取組の成果

- ・アワビの種苗を中間育成したことにより早期の収穫が期待される。
- ・サザエの種苗を放流したことにより資源の増大が見込まれる。
- ・ヒジキやワカメの種付けを行うことで漁場の改善を図り、漁獲の向上が見込まれる。
- ・定置網漁法により漁獲の向上が期待される
- ・漁場監視を実施することにより、違反操業の減少に繋がった。

・水産物の簡易加工に共同で取り組むことにより、漁家所得の向上が図られた。

種苗放流



漁場監視



漁場の改善



定置網



イベント販売

